

## 非認知能力とはどんな力？



50m走で8秒だった！

テストで100点が取れた！



これらは点数化、数値化ができる『認知能力』です。

今回取り上げる『**非認知能力**』は「思いやり」や「忍耐力」、「コミュニケーション力」など点数化できない力のことです。

**例えば、  
こんな子どもの様子を見かけませんか？**

- 〇〇さんは困っている人に声をかけることができる。
- 〇〇さんは難しいことにも挑戦することができる。
- 〇〇さんはいつも笑顔であいさつをすることができる。

👉これらがまさに『**非認知能力**』です！！  
今、この力を高めていくことが大切とされています。

### それはなぜか？

子どもたちの未来には少子高齢化や環境問題のような様々な社会課題があります。また、子どもたちは自分の身の回りに起こる変化や課題にも対応していかななくてはなりません。

その課題に対して、

☆どうにかしたいなと解決しようとする「意欲・やる気」

☆解決しようとする中でうまくいかないことがあっても

取り組む「粘り強さ」

☆一人ではできないことも「他者と協力しようとする」

これらの『**非認知能力**』を高めて課題に直面した時に**最適解**を自ら生み出していくことが求められています。



保護者対象研修講座

## 非認知能力育成支援講座

今年度、就学前の子どもを持つ保護者を対象にした講座が真庭市と奈義町において開催されました。この講座は非認知能力の育成に特に重要な時期とされる「就学前の子どもたちへの関わり方」を保護者が学ぶ機会として提供されているものです。非認知能力を高めていくポイントを学び、日々の実践を通して全3回の講座を行いました。



### 【参加者の感想より】

- ◎日頃のどうにもならないと思っている子どもについての悩みを「非認知」をキーワードに自分自身の言動を振り返ることができた。また、同じグループの人のアイデアや意見を聞いてがんばろうと思えた。
- ◎前と比べて子どもが自分から「手伝ってあげる」や「〇〇してあげる」と言って進んでやってくれたり、自分の思いを少しずつ言ってくれたりするようになった。
- ◎前回の振り返りをする中で、自分の気づきだけではなく、他の人の気づきを聞いて勉強になった。悩みを解決する手段を早く実行してみたくなった。